

# 『館長の小窓』



No.10 (H26.8.31)

8月30日(土)、名古屋大学大学院古川准教授を講師に迎え、「迫り来る巨大地震！あなたの家・地域の備えは大丈夫ですか？」と題して、小原地区防災講演会が開催されました。

講演会では、死者の約8割が建物の倒壊による窒息・圧死であった阪神淡路大震災の例や、自分や家族の身を守るためには建物の耐震対策が必要であること。また、南海トラフ巨大地震や豪雨土砂災害に対する備えなどの話がありました。

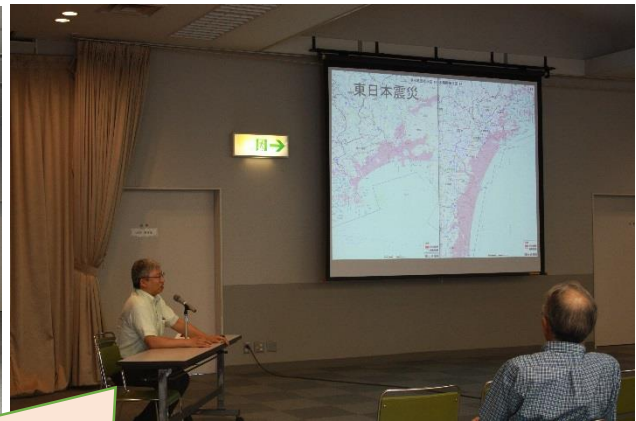
現在、広島市の悲惨な土砂災害状況が報道されていますが、当地区も昭和47年7月豪雨災害により、32名の尊い命が奪われ壊滅的な被害に見舞われました。

あれから42年が経過し、世代交代を含めてその記憶も希薄になりつつある中、改めて防災に対する理解を深め、自助・共助の下それぞれの立場で備えをしっかりと行うことの重要性を感じた講演会でした。

## 【催しのお知らせ】

- ◆ おばら杉田久女俳句大会：9月20日(土) 9:50~16:30 (小原交流館)
- ◆ 小原スポーツフェスタ：9月28日(日) 9:00~12:00 (緑の公園)

## 【防災講演会の様子】



古川忠稔 名古屋大学大学院准教授の講演



市建築相談課より無料耐震診断制度などの説明あり